



美南地区

一般会計補正予算(第4号)

歳入・歳出 34億1,815万6千円

主な事業

- ・道路改良事業 22億5,390万円
- ・武蔵野操車場跡地及び周辺地区整備事業 ▲1億595万2千円
- ・学校施設整備事業(小学校) 5億922万9千円
- ・学校施設整備事業(中学校) 7億8,376万4千円

各年度の保険料(年額)

保険料段階	H21年度	H22年度	H23年度
第1段階	23,796円	24,114円	24,432円
第2段階	23,796円	24,114円	24,432円
第3段階	35,694円	36,171円	36,648円
第4段階	47,592円	48,228円	48,864円
第5段階	59,490円	60,285円	61,080円
第6段階	71,388円	72,342円	73,296円

ので、平成21年度は上昇分の全額を、平成22年度は上昇分の半額を軽減します。

障害福祉部分

多くのサービスを必要としている市民に対して、個々の障がいに応じた障害福祉サービスが安心して受けられるように、介護訓練給付に設定されていた所得に応じた月額負担の上限額を、これまで対象としていなかった地域生活支援事業にも拡大し、利用者負担の軽減を図るものです。

- 移動支援事業
- 日中一時支援事業
- 地域活動支援センター事業
- 障害者訪問入浴
- 生活訓練等事業

乳幼児医療費

支給条例の

一部改正

「子ども医療費」へ名称変更  
入院時は15歳まで拡大

乳幼児医療費の対象年齢を「小学校の始期に達するまで」から「15歳に達する日以後の最初の3月31日まで」に拡大し、小学校就学後の子どもの入院に係る医療費を支給

対象とするものです。

あわせて、名称を「乳幼児医療費」から「子ども医療費」に変更するものです。

駅南地区の名称を

「美南」に

独立行政法人都市再生機構

による越谷都市計画事業吉川駅南特定土地区画整理事業により、当該事業地区内の土地の区画の形質又は建物等の移転が行われたことから、新たな街区が形成され、従前の字界では業務遂行上及び土地の維持管理上支障があるため、造成後の整備された道路界等をもって新たな町を画すものです。

換地処分

平成22年9月予定

町名

美南一丁目～五丁目

人事案件

人権擁護委員の推薦

亀田 栄一氏(新任)

任期 3年

定額給付金等

4月15日から申請受付

3月19日に追加議案として平成20年度一般会計補正予算(第5号)が提出され、定額給付金をはじめ、子育て応援特別手当などの予算が上程されました。追加議案は先例により委員会へ付託せずに、本会議で質疑を行い、賛成全員で可決しました。

◆定額給付金

対象者 6万5千69人  
総額 9億6千805万2千円

◆子育て応援特別手当

対象者 1千200人  
総額 4千320万円

※申請受付期間は4月15日から10月15日まで